

業務アプリ作成に必要な 権限設定ガイドライン

株式会社ドリーム・アーツ

DreamArts

- 01** 前提となるアカウント
- 02** 権限設定と有効範囲
- 03** その他参考情報

01 前提となるアカウント

以下**3**種類のアカウントを利用して権限を設定します

ユーザ



SmartDBを利用する際に
必要な**個人アカウント**

組織



ユーザが所属する**組織情報**
階層構造を保持する

プロジェクト



組織横断でユーザ・組織を
グルーピングする

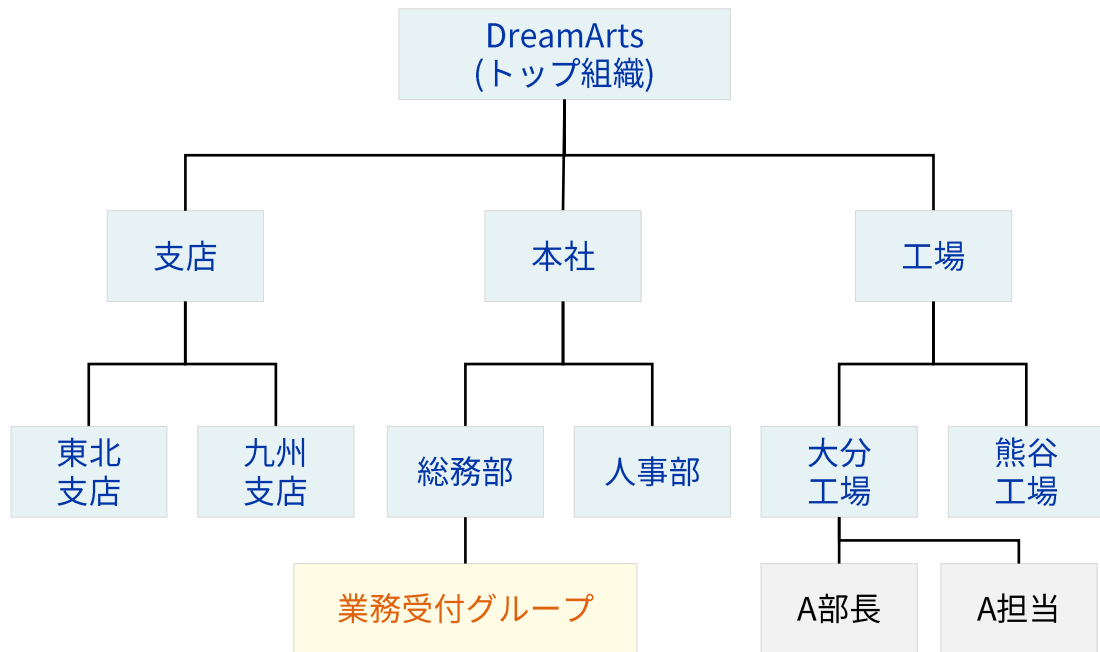
組織

プロジェクト

ユーザ

組織

組織・階層情報を保持し、
配下にユーザ・プロジェクトを持つ



プロジェクト

ユーザ・組織情報といった
アカウントをグループ化する

業務効率化プロジェクト

総務部

A部長

B課長

部長グループ

A部長

B部長

C部長

業務受付グループ

A担当

B担当

C担当

管理者グループ

IT部

A部長

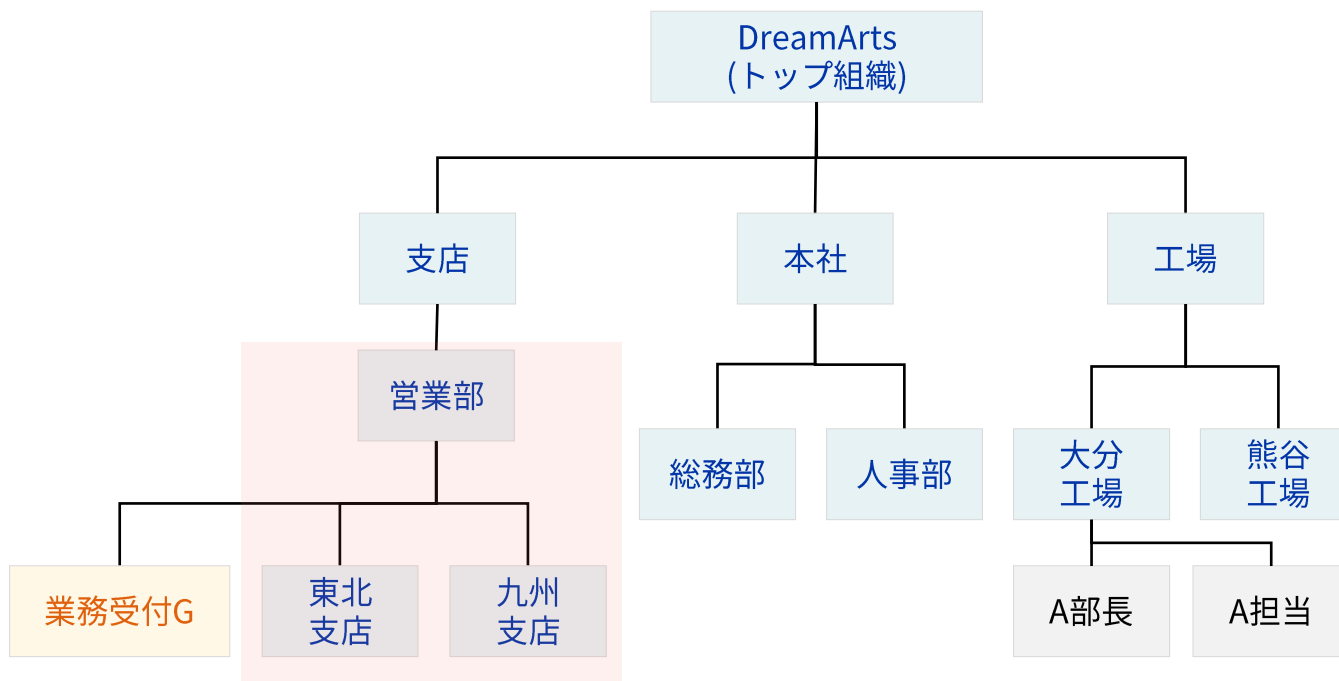
B部長

アカウントを利用した権限設定の有効範囲例は下記となります

組織

プロジェクト

ユーザ



「営業部」に権限を設定した場合、
下位組織に所属するアカウントにも権限が付与される

※ 下位プロジェクトには、権限は付与されない

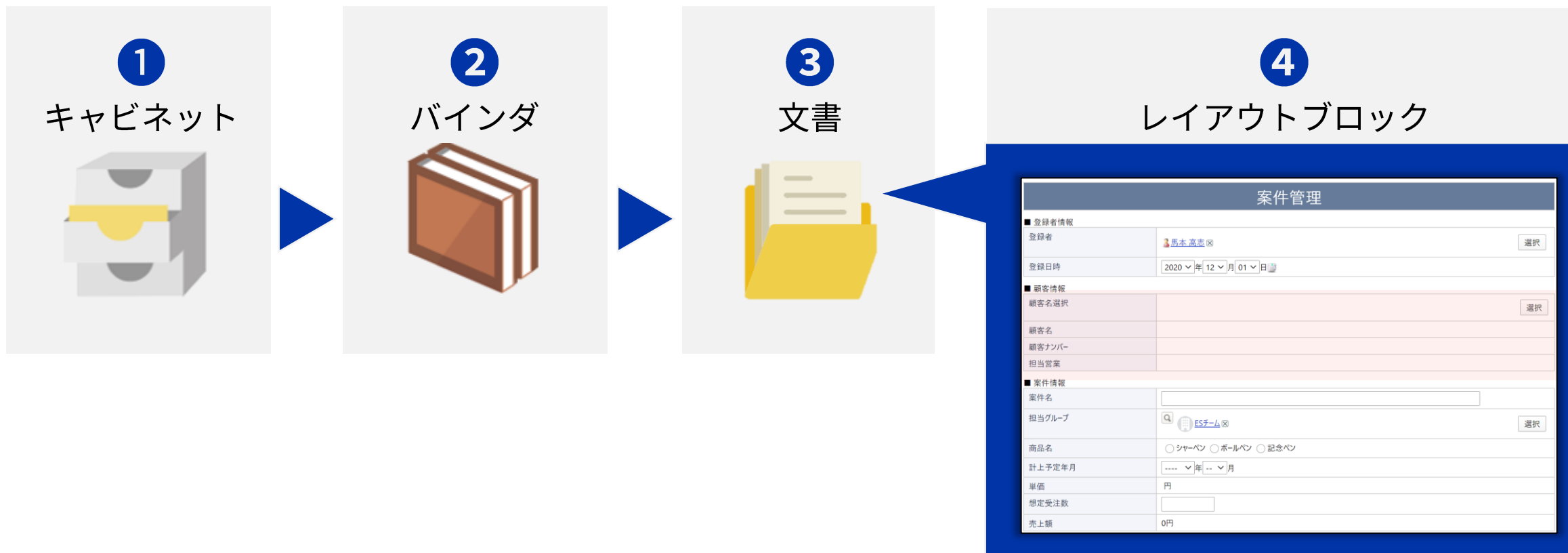
3種類のアカウントを利用した権限設定と有効範囲を理解しましょう！

こんなとき	確認する箇所
キャビネットを作成	「キャビネットの権限設定」(P10)
バインダを作成	「バインダの権限設定」(P12) 必要に応じて、「レイアウトブロックの権限設定」(P16)
プロセスを作成	「プロセスの権限設定」(P20) 必要に応じて、「アクティビティごとの権限設定」(P24)

ご自身の設定したい範囲のみ参照・設定してください
下記箇所の確認を推奨します

02 アプリの権限設定と影響範囲（バインダ編）

4つの単位で権限設定を行います



※キャビネット管理者が配下のキャビネット・バインダ作成可能

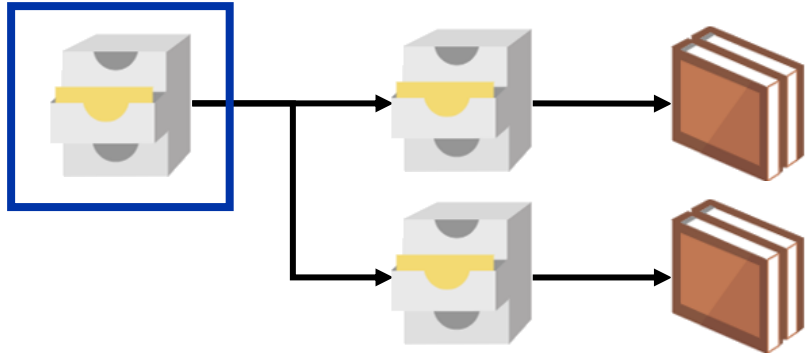
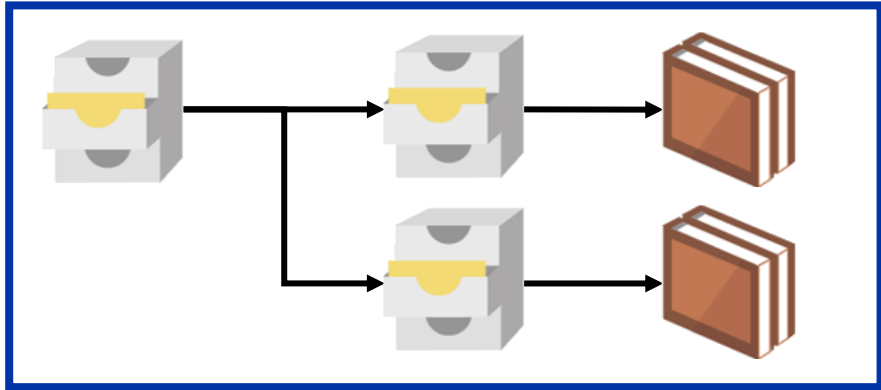
1.該当キャビネットを指定

名前	ステータス	親キャビネット	主管部署	公開レベル	操作
グループ共通	SAND	ESチーム	公開	詳細	
本社	SAND	ESチーム	公開	詳細	
総務部	SAND	ESチーム	公開	詳細	

キャビネット更新

名前 *	本社
名前 (かな) *	本社
キャビネットキー	
説明	
親キャビネット	<input type="button" value="編集"/>
主管部署 *	<input type="button" value="選択"/>
キャビネット管理者 *	馬本 尚志 <input type="button" value="選択"/>
公開レベル	<input type="radio"/> 公開 <input checked="" type="radio"/> 公開先を指定する <input type="checkbox"/> 配下のキャビネット・バイндаに公開先を継承する
公開先	<input type="button" value="選択"/>

2.公開先を指定

設定パターン	① 「公開先を指定する」 のみにチェック	② 「配下のキャビネット・バインダに公開先を継承する」 をチェック
閲覧権限の有効範囲		
	<p>該当のキャビネットにのみ</p>	<p>配下のキャビネット・バインダを含む ※ 配下でさらなる公開制限設定も可能。 上位で指定された公開範囲を超えた公開先の指定は不可</p>

1. 該当バインダを指定

名前	ステータス	親キャビネット	主管部署	公開レベル	操作
営業レポート	ドラフト版	グループ 共通	ESチーム	公開	詳細 コピー
顧客マスタ	ドラフト版	グループ 共通	ESチーム	公開	詳細 コピー

2. バインダの権限設定を行う

バインダ更新

名前*	営業レポート
名前 (かな)*	えいぎょうれぽーと
バインダキー	Template_Sales_Report_68
説明	
親キャビネット	トップ >> その他 >> Sandbox >> SAND >> グループ共通
主管部署*	ESチーム

バインダ管理者*	馬本 高志	<input type="button" value="選択"/>
バインダ設計者		<input type="button" value="選択"/>
文書管理者		<input type="button" value="選択"/>
公開レベル	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 公開先を指定する	

招待済み

招待済みのユーザはいません。

コラボレーター

招待中

招待中のユーザはいません。

	登録	閲覧	編集	削除	一括操作
バインダ設計者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
文書管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
バインダ閲覧可能者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コラボレーター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
文書登録者	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-

権限の追加:

登録権限 (追加)

閲覧権限 (追加)

文書更新情報 公開 非公開

有効期間

開始: ...年...月...日 ...時...分

終了: ...年...月...日 ...時...分

NO	種類	権限の内容
1	バインダ管理者	<p>該当バインダにおける全権限を保有 ※バインダ管理者を設定できるのは、キャビネットの管理者</p>
2	バインダ設計者	<p>管理者用サイドメニューに表示されるバインダ設定の操作可能 ※バインダに対する権限(バインダ管理者権限、バインダアクセス権限、)の付与は不可 また、後述の文書アクセス権限の設定時にバインダの役割としても利用可能</p>
3	文書管理者	<p>後述の文書アクセス権限の設定時にバインダの役割として利用 ※その他「ゴミ箱」の文書データを戻す、バインダのロック等の権限を保有</p>
4	ワークスタイル	<p>公開先に指定されたワークスタイルの属性に該当するアカウントのみ該当バインダを閲覧・検索可能 ※詳細についてはこちら</p>
5	公開レベル 公開先を指定する	<p>公開先に指定されたアカウントのみ該当バインダを閲覧・検索可能</p>

※4.ワークスタイルと5.公開先に指定されたアカウントは、後述の文書アクセス権限のバインダ閲覧可能者となります。

🔍 バインダ更新

名前*	東誠申請
名前(かな)*	りんぎしんせい
バインダキー	Pro15_Application
説明	
親キャビネット	🏠 トップ 編集
主管部署*	協創パートナー推進本部 選択
バインダ管理者*	協創パートナー推進本部 選択
バインダ設計者	選択
文書管理者	選択
ワークスタイル*	<input checked="" type="checkbox"/> 未分類 <input checked="" type="checkbox"/> 正社員 <input checked="" type="checkbox"/> 休職者 <input checked="" type="checkbox"/> 内定者 <input checked="" type="checkbox"/> 出向者 <input checked="" type="checkbox"/> 契約社員
公開レベル	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 公開先を指定する
コラボレーター [?]	招待済み 招待済みのユーザはいません。 招待済みユーザから選択
	招待中 招待中のユーザはいません。 新規に招待する

	登録	閲覧	編集	削除	一括操作
バインダ設計者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
文書管理者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
バインダ閲覧可能者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コラボレーター	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
文書登録者	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-
[Public_scope] 公開先	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	- ⊗

権限の追加:

<input checked="" type="checkbox"/> 登録権限 (追加)	文書アクセス権限以外に追加で登録権限が付与されるユーザ・グループを指定します。 選択
<input type="checkbox"/> 閲覧権限 (追加)	文書アクセス権限以外に追加で閲覧権限が付与されるユーザ・グループを指定します。 選択

該当バインダの権限設定画面より設定
※ バインダ管理者のみ設定可能

NO	種類	権限の内容
1	文書アクセス権限	<p>バインダの役割(バインダ設計者/文書管理者/バインダ閲覧可能者/文書登録者等)を利用して、 文書に対する権限(登録・閲覧・編集・削除・一括操作)を設定可能。 ※ 一括操作とは、CSV入出力と一括再計算・ビュー定義で使用する「一括処理」の操作を指します。 また、「権限の追加」でアカウント選択部品を役割に追加することも可能。</p>
2	登録権限(追加)	対象のアカウントを個別に指定し、文書への登録権限を付与
3	閲覧権限(追加)	対象のアカウントを個別に指定し、文書への閲覧権限を付与

1. 該当レイアウトブロックの三点リーダーより
[表示・権限設定]ボタンをクリックし
レイアウトブロックの権限設定画面を表示



2. 権限制御と表示制御を
用途に応じて利用

権限設定

新規登録

閲覧

編集

印刷

CSV出力

表示制限

表示制限

NO	種類	権限の内容
1	新規登録権限	新規登録可能なアカウントを限定
2	閲覧権限	閲覧可能なアカウントを限定
3	閲覧可能条件	フィルタ定義を用いて、閲覧可能な条件を指定
4	編集権限	編集可能なアカウントを限定
5	編集可能条件	フィルタ定義を用いて、編集可能な条件を指定
6	印刷権限	印刷可能なアカウントを限定
7	CSV出力権限	CSV出力可能なアカウントを限定
8	表示制御	登録 / 編集画面や詳細画面など、画面ごとに表示を制御する場合に利用 ※ 特定の条件やアカウント情報を考慮した制限は行いません。

設定画面

閲覧 **AND条件**
 閲覧を許可する権限と条件を設定します。この条件は文書

OR条件 **OR条件**

権限 条件

権限を付与するユーザを制限する

! このバインダにアクセスできる全てのユーザに許可



権限と条件ともに設定した場合の例

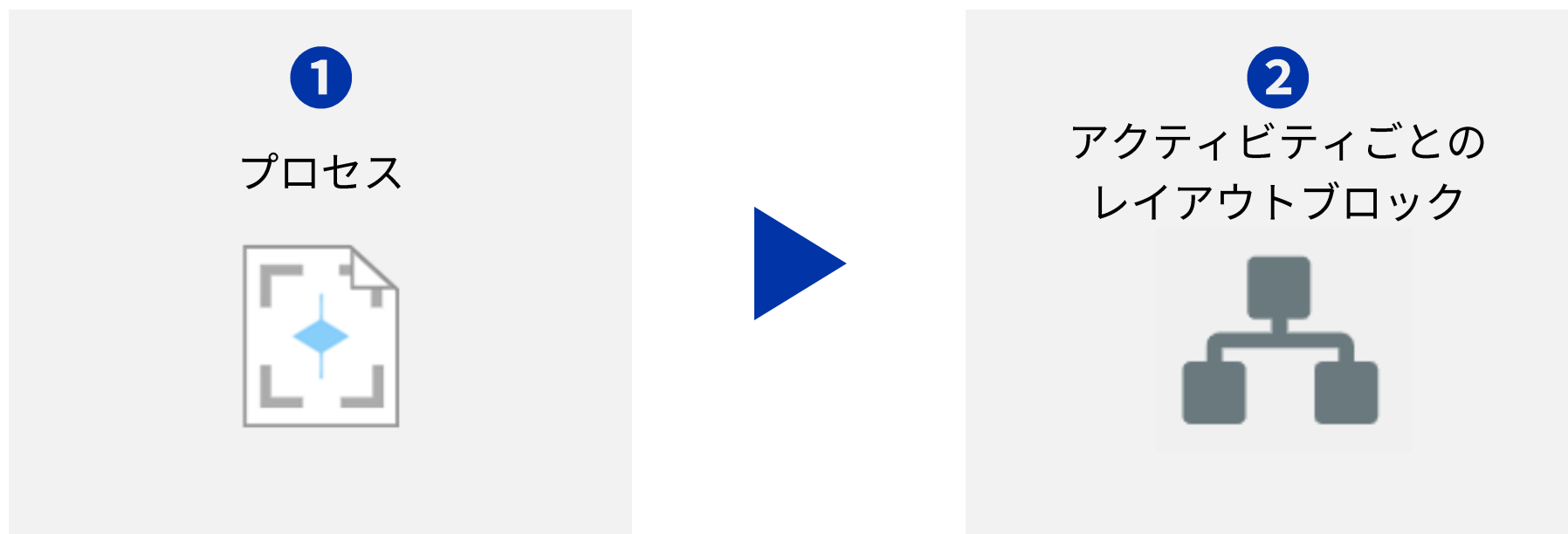
【権限】 「バインダ管理者 **OR** 人事グループ」
AND
【条件】 「ステータス=承認中 **OR** ステータス=確認中」

権限と条件の設定の有効範囲

	閲覧画面	一覧(ビュー)	検索
権限	○	○	○
条件	○	× 適用されないため要注意	

03 アプリの権限設定と影響範囲（プロセス編）

2つの単位で権限設定を行います



※ システム管理者、全体プロセス管理者、業務プロセス追加可能者がプロセスを作成可能。

1. サイドメニューから [業務プロセス定義] をクリック

2. 該当キャビネットを指定

このスクリーンショットは「バインダー一覧」の画面を示しています。左側のサイドメニューで「業務プロセス定義」が選択されています。また、検索結果のリストで「企画稟議 正式版 (公開)」の「詳細」ボタンが強調されています。

3. プロセスの権限を設定

このスクリーンショットは「基本情報」と「権限」の設定画面を示しています。基本情報には「業務名 *」として「稟議申請」が設定されています。権限設定画面では、定義閲覧権、定義更新権、進行管理権、開始権、履歴追加公開先が「株式会社DAデモ」に設定されています。また、ワークスタイルとして「未分類」「正社員」「休職者」「内定者」「出向者」「契約社員」がすべて選択されています。

NO	種類	権限の内容
1	定義閲覧権	プロセス定義を閲覧する権限
2	定義更新権	プロセス定義を編集する権限
3	進行管理権	プロセスの進行を管理する権限 プロセスの強制停止、担当者変更が可能(操作方法は次ページ記載)
4	開始権	プロセスを開始する権限 指定されたアカウントは申請可能となります。 ワークスタイル属性での指定も可能。
5	履歴追加公開先	プロセスの関係者（申請者など）以外でも、 実施履歴一覧画面 を確認する権限

該当プロセスの回覧中止まってしまった場合に、強制終了や担当者変更の操作ができます。

利用例) 異動・退職により担当者が不在となり、該当の申請が止まった

文書閲覧画面

実施履歴一覧画面

登録文書閲覧

一覧 再利用 更新 履歴 **実施履歴**

未読にする 目 あとで見る

文書タイトル ●●サービスの設備増強に関する追加設備の購入について
文書番号 7 更新 2020/10/31 13:09

業務名	見出し	優先度	期限	アクティビティ名	受信日時	担当者 (代行者)	業務責任者 (業務開始者)	業務開始日時
稟議申請	●●サービスの設備増強に関する追加設備の購入について	通常		2次承認	2020/10/31 13:09	梅本 篤志	鶴岡 木緒	2020/10/30 15:53

コメント 0

■ 稟議申請 ■

■ 申請ステータス

申請ステータス	申請中
現在の担当者	梅本 篤志
終了日	

1. 該当文書にて
[実施履歴]ボタンをクリック

実施履歴一覧

稟議申請 - ●●サービスの設備増強に関する追加設備の購入について

実施履歴一覧 業務プロセス詳細

アクティビティ名	実施日時	実施アクション
Start	2020/10/30 15:53	
申請処理	2020/10/30 15:53	
1次承認	2020/10/31 13:09	
2次承認	進行中	

閉じる 強制終了 担当者変更

2. [強制終了]または[担当者変更]
ボタンより実施

担当者変更: 2次承認

	担当者	代行者
1	梅本 篤志	

キャンセル 保存



1. 権限設定したい
アクティビティを選択

2. 該当アクティビティ時の
レイアウトブロックごとの権限を設定

レイアウトブロック権限

デザインレイアウトブロック	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義
タイトルブロック	<input type="radio"/> 編集可能 <input checked="" type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> フォーム定義
■ 申請ステータス	<input type="radio"/> 編集可能 <input checked="" type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> フォーム定義
■ 申請概要	<input type="radio"/> 編集可能 <input checked="" type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> フォーム定義
■ 申請内容	<input type="radio"/> 編集可能 <input checked="" type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> フォーム定義
■ 合議先選択	<input type="radio"/> 編集可能 <input checked="" type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> フォーム定義
■ 決裁ルート	<input type="radio"/> 編集可能 <input checked="" type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> フォーム定義
制御用_レイアウトブロック	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義

※フォーム定義のレイアウトブロック権限制御で同様の設定は可能なため、フォーム定義での設定を推奨
(フォーム定義とプロセス定義での設定の違いについてはp33を参照)

レイアウトブロック単位で権限設定を行います

NO	種類	権限の内容
1	編集可能	該当レイアウトブロックを編集可能にする
2	閲覧可能	該当レイアウトブロックを閲覧可能とする
3	非公開	該当レイアウトブロックが閲覧不可とする
4	フォーム定義	フォーム定義のレイアウトブロックの権限設定および文書アクセス権限に従う

プロセスのレイアウトブロック権限設定は
フォーム定義のレイアウトブロック権限設定より優先されます。

04 その他参考情報

文書一覧画面の公開権限設定は下記の通り行います。

1. バインダ設定のサイドメニューより「ビュー定義」を押下

2. 該当のビューを選択

3. ビューの公開先を指定

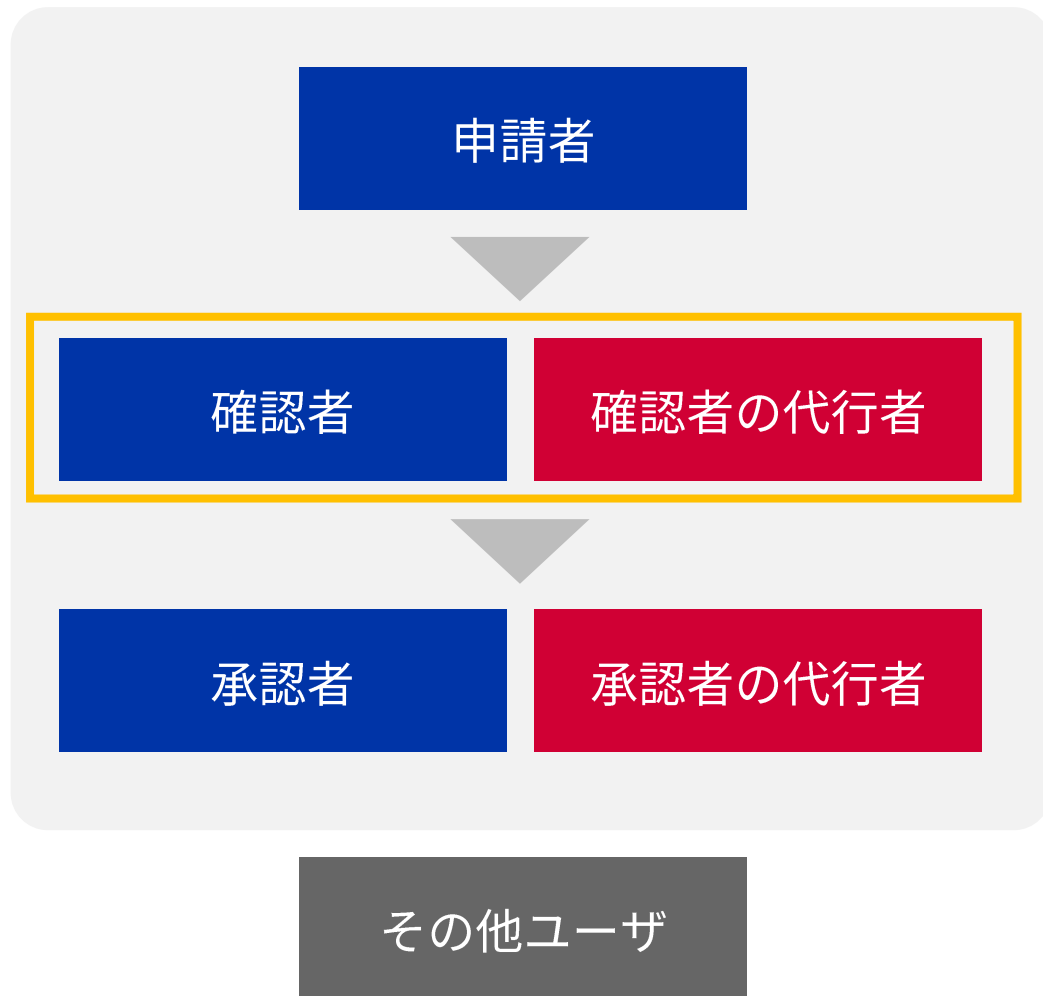
ビューのみの公開権限のため、
「文書」に対する権限設定は別途行う必要があります

アクティビティ
担当者

代行者

非担当者

プロセスの回付例



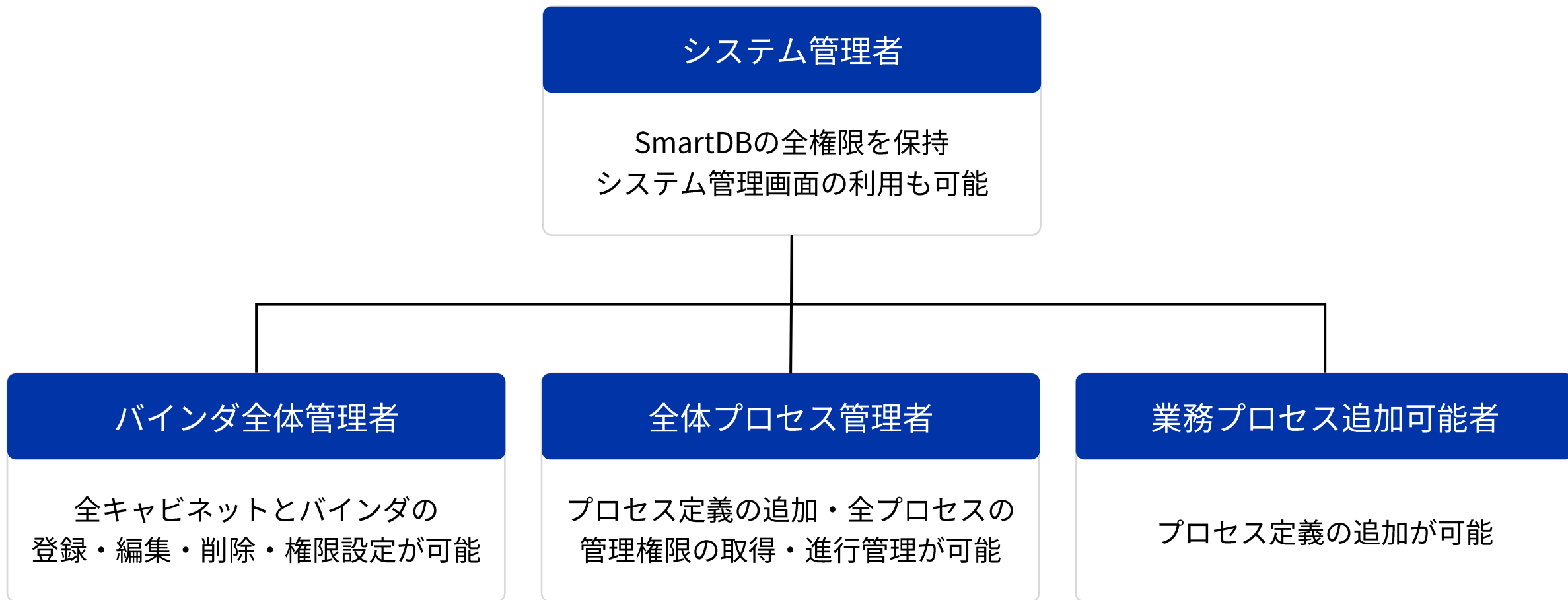
確認者に回覧されている場合の権限

閲覧権限： **確認者** + **確認者の代行者**
+ 文書アクセス権限にて閲覧可能なユーザ

編集権限： **確認者** + **確認者の代行者**

※ 文書アクセス権限がない場合も、
プロセス担当者は文書の閲覧・編集可能

※ バインダ閲覧権限がない場合、
プロセス担当者であっても文書の閲覧・編集は不可



SmartDB

キーワードで検索

バインダ

馬本 高志

緊急 週次リリースの内容 (2020年11月27日) from 営業部 和田
通知期間: 2020/11/27 08:00 ~ 2020/12/30 08:00

1. ユーザアイコンより [システム管理] をクリック

個人設定
パスワード設定
スタートアップ
モバイル利用
バインダ・プロセス管理
システム管理
ログアウト
【ハンズオン用】完成版
案件管理

さらに表示

ダッシュボード
アカウントマスタ設定
管理者設定
システム管理者
アプリ管理ユーザ
アプリ管理グループ
アカウントマスタ連携
機能設定

外部連携
サポート

2. [管理者設定] より、任意の権限を選択

私のお気に入り

申請書・依頼書提出フォーム (人事課主管分)

部内稟議

稟議書

稟議申請 書式

稟議申請

システム管理者設定画面

アカウントマスタ設定

管理者設定

システム管理者

アプリ管理ユーザ

アプリ管理グループ

β版利用ユーザ

システム管理者に追加するユーザを選択してください

システム管理者 *

ユーザ複数選択

システム管理者とは?
システム管理画面へのアクセスでき、すべての管理機能が利用可能です。また、システム管理者はアプリ管理者の権限も同時に保持します。

アプリ管理者設定画面

管理者設定

システム管理者

アプリ管理ユーザ

アプリ管理グループ

β版利用ユーザ

アカウントマスタ連携

機能設定

アプリ管理ユーザ *

ユーザ複数選択

付与する権限を選択してください

バインダ全体管理者 ?

全体プロセス管理者 ?

業務プロセス追加可能者 ?

全体プロセス管理者は定義閲覧権限に関わらず全ての業務プロセスと履歴を一覧表示で確認できます

1. サイドメニューより「業務プロセス定義」を押下

2. [管理者モード]ボタンを押下
※画面右側に表示されるため右スクロールが必要な場合がございます。

3. [自分が作成したもののみ表示]のチェックを外す

業務プロセス定義

プロセス一覧 テンプレート

絞り込み

業務名

検索

> トップ

利用できる業務がありません。

絞り込み

業務名

編集権限があるもののみ表示

自分が作成したもののみ表示

検索

> トップ

3件中1～3件を表示しています。

操作	業務名	ステータス	作成者	作成日	最終更新者	最終更新日時	主管部署	定義閲覧権	定義更新権	進行管理権	開始権	履歴追加権
詳細	DAプロセス	ドラフト版	岡野 かおり	15:37	岡野 かおり	15:37	CTサービス1グループ	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり
詳細	SmartDBプロセス	ドラフト版	岡野 かおり	15:36	岡野 かおり	15:36	CTサービス1グループ	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり
詳細	ドリーム・アーツプロセス	ドラフト版	岡野 かおり	15:37	岡野 かおり	15:37	CTサービス1グループ	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり	岡野 かおり

NO	ドラフト版の対象	ドラフト版を閲覧可能なアカウント
1	バインダ	システム管理者・バインダ全体管理者・ キャビネット管理者・バインダ管理者 ※ 全ユーザ、保存文書は検索不可
2	プロセス	システム管理者・ 全体プロセス管理者・業務プロセス追加可能者

設定箇所	メリット	デメリット
バインダ側	<p>細かい権限制御が対応可能 フロー回付前後や複数条件を組み合わせた権限制御</p>	<p>レイアウトブロックごとに設定が必要</p>
プロセス側	<p>簡易的に権限制御の設定が可能 承認ステップごとに編集/閲覧/非公開の制御を ボタン選択のみで可能</p>	<p>プロセス側の権限設定のみの場合、 承認後の文書データは閲覧・編集可能になってしまう</p>